

東京工業大学リーダーシップ教育院とコラボで講演を行いました。

前号でお知らせしたとおり、本「リーダーシップ教育院」は、第4次産業革命が進む社会の担い手育成にむけ、リーダーシップ・人間力涵養を目的とする文理融合の一体的教育です。

専攻分野や国籍・文化的背景の異なる学生同士が切磋琢磨する研究科横断で「リーダーシップ、リーダーへの主体性ある補佐役、合意形成など」一連の教育をしています。

<http://www.total.titech.ac.jp/about/purpose/>

このコラボはその一連のプログラムの中で実務経験者との直接対話により学ぶために実施されました。講師2名の演題は以下の通りですが、大学院生の問題意識が大変高く、且つ講師以外の会員も6名参加し、3班に分かれ、グループディスカッション後、グループ別発表と全員で討議共有踏み込んだ対話ことができました。学生からも新たな気づきや、視点を得、次の行動に活かせる手応えのある内容だったと、喜んでいただくことができました。

○開催日・場所：2018年12月26日（水）14:00-17:00・東工大大岡山キャンパス

（主催：東京工業大学リーダーシップ教育院）

演題1「異文化での対応と克服～孤独の時間が解け、仕事にまい進できた切っ掛けとは～」

講師：戸谷 憲一 会員

演題2「リーダーに求められる人間力～海外経験から～」

講師：嶋津 洋二 会員

